

2 目標達成計画

事業所名： グループホーム 愛の手

作成日： 令和2年3月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所理念はホールに掲げて職員に周知されているが、グループホームのあるべき姿として、理念が介護に十分活かされていない。	グループホーム愛の手として本来あるべき姿「ゆっくり、一緒に、たのしく」を実践して理念に活かす。	夕礼を毎日行い、申し送りを徹底する。 個人面談を行い、愛の手の本来ある介護の姿を一人一人確認する。 「ゆっくり、一緒に、たのしく」を介護で実践する。	9 か月
2	40	食事の準備を利用者と一緒に行っているがマンネリ化しており、食材を作ったり、揃えたりして生活感を味わってほしい。	利用者と一緒にお買い物に出かけたり、家庭菜園で一緒に野菜等を作り、生活を楽しむ。	利用者と一緒にお食材の買い物に出かけたり、家庭菜園を行って、一緒に野菜等を育て収穫する。	7 か月
3	49	計画立てて外出支援を行っているが十分とは言えず、利用者のストレスが溜まったり、活気や意欲の低下が心配である。	外出や屋外活動を増やし、利用者の活気や意欲向上につなげる。	季節ごとに計画立てて外出支援を行う。 利用者と一緒にお食材の買い物に出かけたり、家庭菜園を行って、一緒に野菜等を育て収穫する。	7 か月
4					か月
5					か月